



「おやこでどうとく」ご協力ありがとうございました★

2学期は「希望と勇気、努力と強い意志」の資料を中心に、授業で扱ったものを親子でもう一度読み直し、感想を交流する取組を行いました。感想を紹介します。

『こぐまのらっぱ』

☆こぐまがらっぱをふくのをいっぱいれんしゅうしたから、ほくもいろんなことにちょうせんしたいです。

★さいしょから上手にできないのはあたりまえだよ。いっぱいれんしゅうすれば、上手になるから、あきらめないでがんばることがとってもたいせつだね。(保護者)

『さか上がり できたよ』

☆毎日れんしゅうして、できるようになってすごいなと思いました。これからは、できないことがあっても、ちょうせんしたいです。

★たくさんれんしゅうして、できるようになるとうれしいね。九九も毎日れんしゅうしてだんだんできるようになったね。(保護者)



『こぐまのらっぱ』

☆くまくんがらっぱをさいしょふけなかったけど、いっぱいれんしゅうしてふけたのがすごいとおもいました。

★二じゅうとびができるようになったのも、クローラーができるようになったのも、1回のれんしゅうじゃなくて、何回もれんしゅうしたからだよ。あきらめずにきっとできるとしんじて、がんばろう(保護者)

『さか上がり できたよ』

☆できないことができるようになると、うれしい気持ちになるから、あきらめないですることがだいじだなと思いました。

★できないことができるとうれしいよね。だから、できないことがあっても、あきらめずにつづけることは大切だと思います。(保護者)

『ぼくのへんしん』

☆私もピアノが苦手で、毎日練習をしました。発表会でステージに立って上手にひけたとき、私もへんしんできたなと思いました。

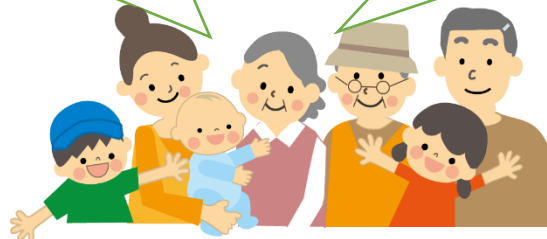
★苦手なことを毎日続けることは、とても大変だけど、これからも何事もあきらめずに前向きにいろいろなことにチャレンジしてみてね。(保護者)

『ぼくのへんしん』

☆最初をあきらめて、何もできなかったけど、最後はあきらめずにみんなにおうえんしてもらってできていたので、気持ちが変わったのだと思います。

★自分の苦手なことは人よりもたくさん練習し、挑戦し続けることで、最後にはその成果も発揮できて自信につながり、心にも変化があったのだと思います。

(保護者)



『心をつなぐ音色』

☆目が見えなくても、ピアノを楽しく演奏して、多くの人からはくしゅをもらえるのは、すごいことだと思いました。

★得意なことを楽しく仕事にできるのは、とても幸せなことだと思う。

(保護者)

『心をつなぐ音色』

☆落選した時、のぶくんだけは次のことを考えているように感じました。だからぼくは、落選しても、その次のことを考えることが大切なんだと思いました。

★自分の目標をしっかり持って、その達成に向けて粘り強く努力することの大切さ、そして、困難に立ち向かう勇気にとっても心が打たれますね。(保護者)

3学期の道徳では・・・

3学期は「親切、思いやり」の資料を中心に、Family 道徳を行う予定です。また、今年度の道徳教育の重点目標「親切、思いやり」「希望と勇気、努力と強い意志」について道徳アンケートも実施したいと思います。